

据 付 説 明 書
ダウフローユニット

IDF シリーズ



株式会社アイソテック

〒104-0033

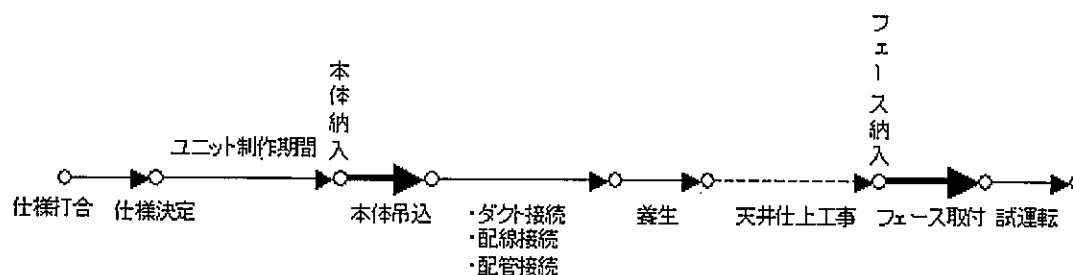
東京都中央区 1-24-8 新川ビル

Tel. 03-3297-2361 Fax. 03-3297-2362

12.05.16

1	本体据付の基本的な流れと事前準備
---	------------------

1. ユニット据付の流れ



※1：ユニットの製作期間は下記を目安として下さい。

本体：仕様書承認後約60日 フェース：塗装色決定後約45日

(台数や仕様により変わりますので詳細は担当者にご確認ください。)

※2：納入の際には納入日の1週間前にご連絡ください。(三重県からの出荷になりますので北海道、東北地方、九州地方および離島は別途ご確認ください)

2. 事前準備

- ・吊ボルトは3／8インチをご用意ください。
- ・リフトをご用意ください。ユニットに重量がありますので床面近くまで下げられて手巻き式で高さ調整がし易いタイプを推奨いたします。
- ・本体吊り込み時に使用するナット、ワッシャー、ビス類は本体ごとに付属しております。ファンボックス内と吹出口内にテープ止めしてありますので、梱包を解く際には紛失しないようご注意ください。

フェース類に使用するビス、ワッシャー、ボルト類はフェースごとに付属しております。フェースにテープ止めしている場合と、梱包材にテープ止めされている場合がありますので梱包を解く際には紛失しないようご注意ください。

2	本体吊り込み手順
---	----------

1. 吊ボルトの用意

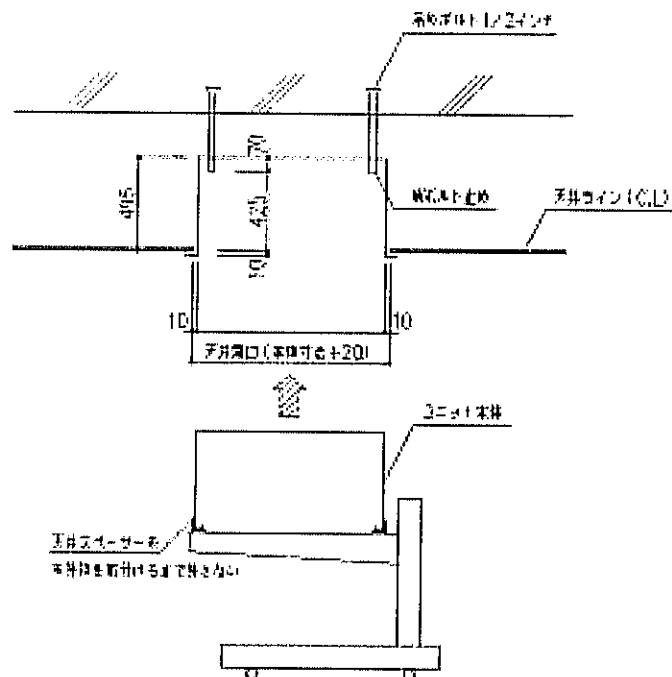
吊ボルトは3/8インチをご用意ください。

吊ボルトの下端は天井仕上がりライン (C.L) より425 (±10) mmまで下げてください。

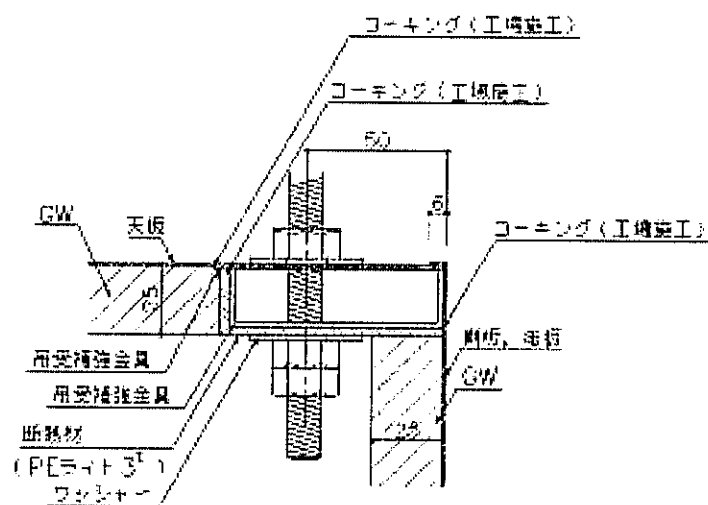
2. 本体吊り込み

本体をリフトなど利用して吊り上げて下さい。

吊り込み時に本体高さを C.L+5 mmにて吊り込んだ上で、天井下地および天井ボード・パネル施工時にユニット周囲に5～10 mm程度の隙間を設けるようにして下さい。



ユニットの吊り込みの際には付属のナットとワッシャーを使用して下図の用にダブルナット留めとして下さい。なお最終的にユニット高さを微調整する必要がありますので、本体上側のナットは締めこまないで下さい。



ユニット吊り込み詳細図

3. 養生

本体吊り込み後、フェース取付時まで本体下面にビニールシートなどで養生して下さい。

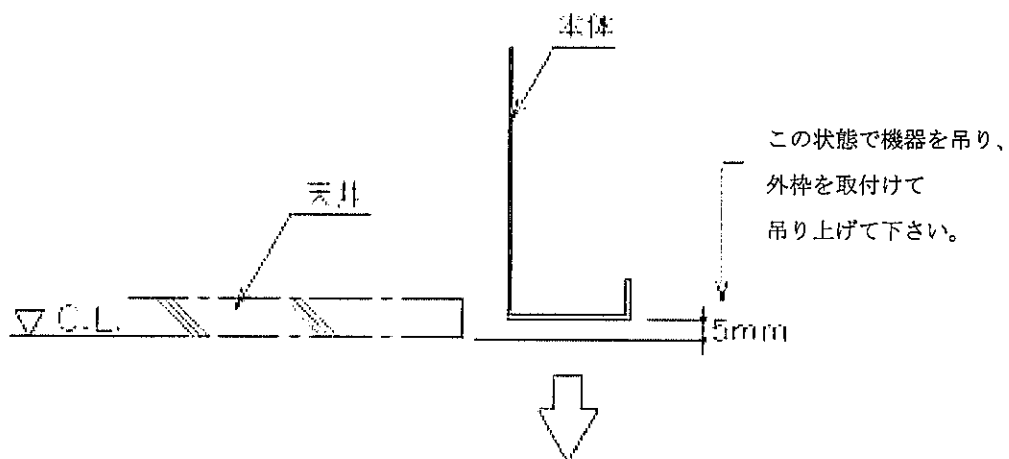
3	フェース取付
---	--------

1、外枠取付

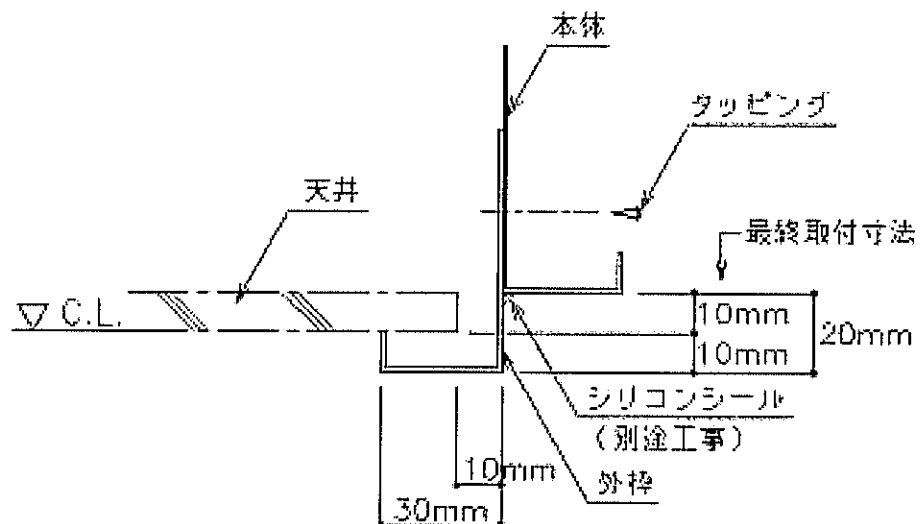
- ・ タッピングビスを緩めて天井スペーサーを外して下さい。

取り外したビスは不要です。

外枠取り付け部の内側は発泡ポリウレタンによる保温がされているためビス穴が見え辛くなる場合があります。外枠を差し込む前に先のとがったドライバーなどで発泡ポリウレタンの穴を広げておくと作業が楽になります。

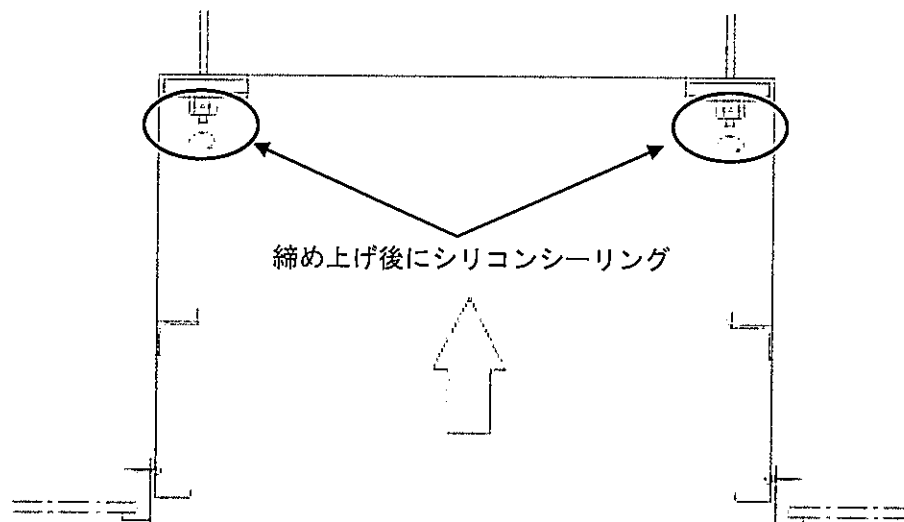


- ・ 外枠を差込み付属のタッピングビスで内側からしめます。
- ・ 本体と外枠の隙間をシリコンシールして下さい。

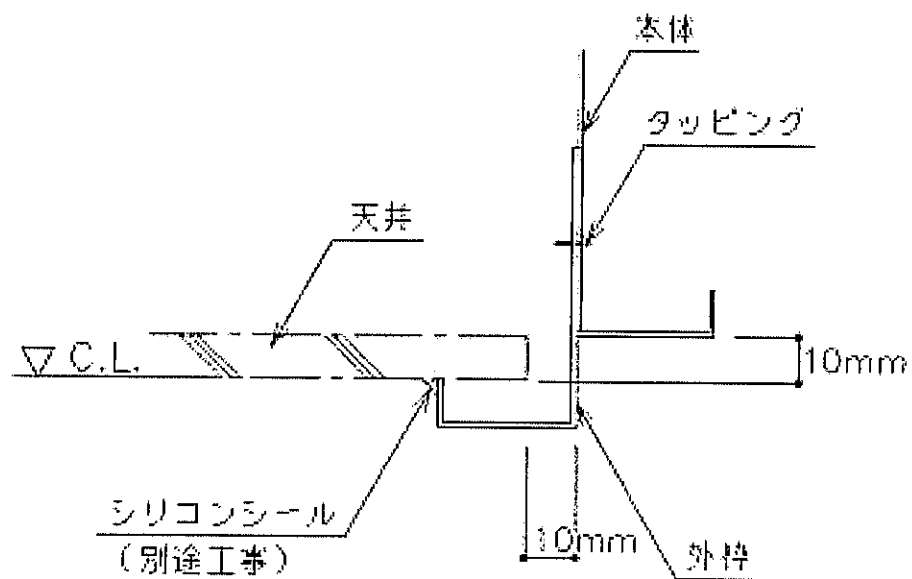


2、本体締め上げ

- ・ 外枠が天井に当たるまで吊りボルトのナットを締め上げて下さい。

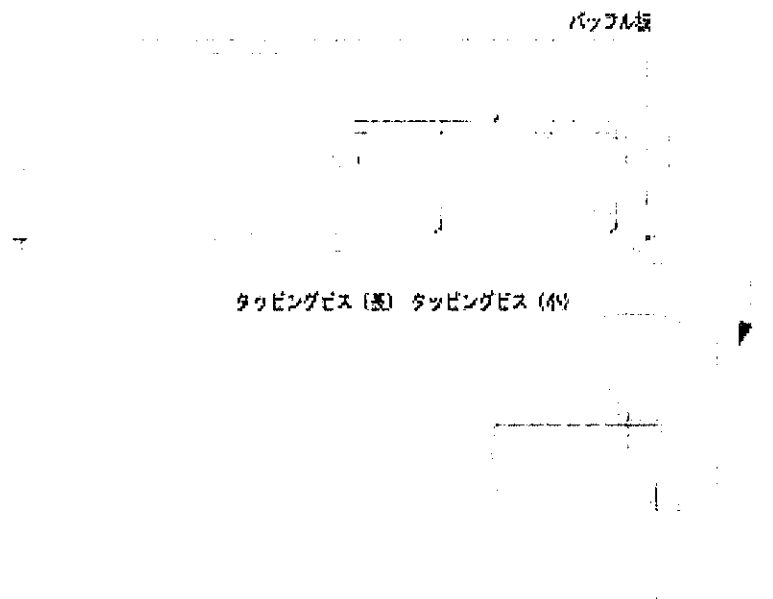


- ・ 本体締め上げ後、外枠と天井の隙間をシリコンシールして下さい。



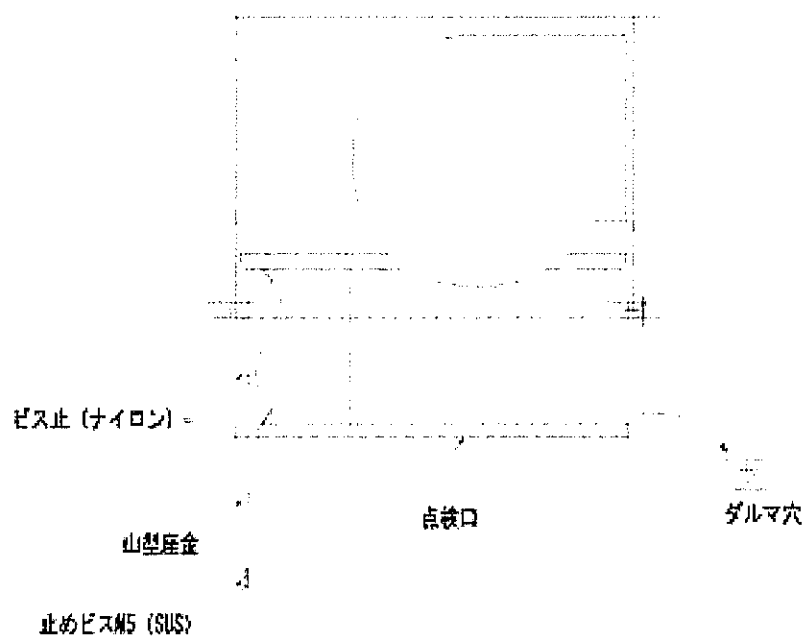
3、バッフル板取付

- ・ バッフル板を付属のタッピングビスで取り付けてください。GW 面が下になるように取り付けしてください。



4、点検口取付

- ・ 点検扉の蝶番部分を本体M5 ビスに引っ掛け、ビスを締め込んでください。

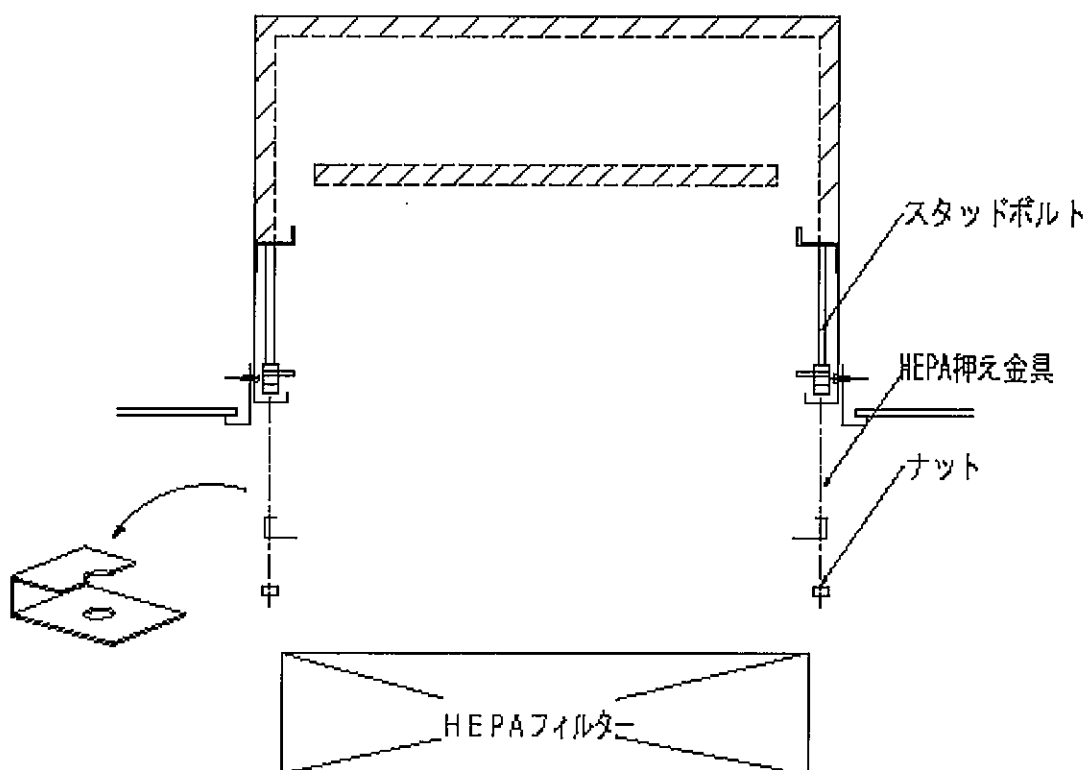


- ・ 本体付属の落下防止ロープを点検扉に引っ掛け、止めビスにて点検扉を閉めてください。(点検扉を閉める場合にはインパクトドライバーを使用しないで下さい。ねじ山が潰れ開閉が出来なくなるおそれがあります。この場合の部品交換及び修理作業は有償となります。)

5、HEPAフィルター取付

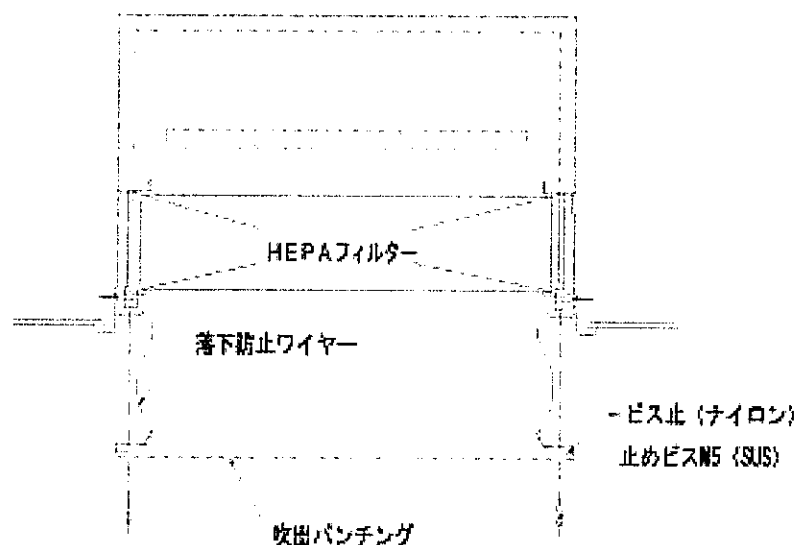
HEPAフィルターは極めて壊れやすく、僅かな破損でもリーク（塵埃の漏れ）が起きます。取付作業、取付後のリーク検査及び空気清浄度測定は専門業者へご依頼されることをお勧めいたします。

- ・ 本体付属のHEPA押え金具とナットをフィルター取付の前に本体下面近くまで降ろしておきます。この際、HEPA押え金具の向きをフィルター持ち上げの妨げにならない向きに変えて下さい。
- ・ HEPAフィルターを静かに持ち上げ収めた後、HEPA押え金具を回してHEPAフィルターを引っ掛けます。（HEPAフィルターに触れる際には必ず枠部分を持ち、ろ材部分には触れないようにご注意ください。）
- ・ HEPA締め込みナットを手で均等に締め込み、スプリングワッシャーが潰れる程度締め込んでください。



6、吹出パンチング板取付

本体付属の落下防止ロープを吹出パンチングに引っ掛けて、止めビスにて取り付けてください。(吹出パンチング板を閉める場合にはインパクトドライバーを使用しないで下さい。ねじ山が潰れ開閉が出来なくなるおそれがあります。この場合の部品交換及び修理作業は有償となります。)



7、吸込口取付

- ・ 本体に付属のM5 ボルトを取り付け、吸込口蝶番のダルマ穴を引っ掛けてボルトを締め込んでください。
- ・ 付属のファスナーを手で回して吸込口を閉じます。

